

平成 29 年 5 月 31 日
都市局公園緑地部
動物公園
電話 252-7566

千葉市政担当記者 様

千葉市動物公園 カリフォルニアアシカ「チコ」の死亡について

皆様に親しまれてまいりました、当園のカリフォルニアアシカの「チコ」（雌）が死亡しましたので、お知らせします。

1 死亡した動物について

- (1) 動物種 カリフォルニアアシカ 雌（死亡時年齢3歳）
- (2) 来園 平成28年（2016年）6月14日
天王寺動物園（大阪市）より繁殖借受
- (3) 生年月日 平成25年（2013年）6月21日
天王寺動物園生まれ

2 死亡日時 平成29年5月30日（火）正午ごろ

3 死因及び経緯

- (1) 死因 胸椎骨折
- (2) 経緯 平成29年5月23日（火）午前中、展示場にて後脚の動作に異状を発見。背部に異状な突起も認められたので、翌日レントゲン検査を実施したところ胸椎に骨折を確認。「チコ」の所有者である天王寺動物園（大阪市）と協議の上、手術可能施設の策定を行ったところ、日本大学動物病院の協力が得られることとなり、5月30日（火）に移送し施術する運びとなった。しかしながら、鎮静麻酔による手術前検査の途中、心肺停止状態となり、蘇生を試みたが死亡した。

4 当園でのカリフォルニアアシカの飼育状況

昭和63年3月に導入し、同年4月の二次開園より鳥類・水系ゾーンで展示を開始しました。

今回のチコの死亡により、現在はマリン（2008年9月12日生まれ、雌）とチャイム（2014年6月10日生まれ、雄）の2頭の飼育となっています。

5 国内でのカリフォルニアアシカの飼育状況（平成28年12月31日現在）

国内の動物園・水族館での飼育数は雄71頭、雌131頭 性別不明4頭の206頭（今回の死亡を含む）で、44施設で飼育しています。

6 記帳台の設置について

アシカ舎水中観覧通路に記帳台を6月11日（日）まで設置します。

※季節がら献花、供物をご遠慮ください。

カリフォルニアアシカ（雌）について

体長1.8～2.0メートル、平均寿命25年程度。生息地はカナダ南部からメキシコにかけての太平洋。

繁殖期には1頭のオスに対して、複数のメスの一夫多妻のハーレムを作ります。

体は、泳ぐのに適している流線的な形をしていて、海中では時速30kmくらいで泳ぎます。体色は、黒っぽい色ですが、メスのほうが若干明るい色をしていることがあります。陸上では、前足と後足を使って歩きます。